

2010 歴史館 創業者メモリアルウィーク特別展

特別展

松下幸之助 絶えざるイノベーション

～エレクトロニクスNo.1の環境革新企業を目指して～

今、世界は極めて大きな時代の転換期を迎えています。地球温暖化をはじめとする地球環境問題の深刻化や資源枯渇の懸念、そのなかでの新興国の成長などを背景として、人類は「持続可能な社会」の実現に向けて大きく舵を切ろうとしています。

このような変革の時代に、パナソニックグループは、本年 1 月、創業 100 周年を迎える 2018 年のあるべき姿を、「エレクトロニクス No.1 の『環境革新企業』」とする、「創業 100 周年ビジョン」を表明しました。現代社会が抱えるこの最重要問題に正面から取り組むことこそ、「モノづくりで、社会の発展・豊かな暮らしに貢献する」という松下幸之助の経営理念を引き継ぎ、実践することになると考えています。

当社は、本年 4 月から、このビジョン実現に向けた基盤づくりと位置づけた、2012 年度までの中期計画をスタートしました。環境革新企業を目指すにふさわしい、成長力溢れるパナソニックの実現を目指して、パナソニックグループ全社員の意思を結集し、一丸となってイノベーションを起こしていかなければなりません。

松下幸之助は、創業以来、「日に新た」の精神でパナソニックを発展させ、世の中の人々の生活向上に貢献してきました。それは経営、組織・風土、商品開発、営業、さらには日本社会への提言に至るものまで、非常に広範囲で多岐にわたり、94 歳で生涯を閉じるまで絶え間なく続けました。常に理想を掲げてイノベーションを起こし続けたその姿は、私たちに大きな驚きとともに挑戦する勇気を与えてくれます。

この特別展では、松下幸之助のイノベーションに対する考え方と、その実践事例を、歴史上のエピソードを中心に展示しています。皆様方が、それぞれの立場で、イノベーションを起こし、新たに飛躍する一助になれば幸いです。

松下幸之助 歴史館